

**池内信嘉** 人生半ばに突然、政界・財界から一切手を引いて、後半生を能楽の振興に捧げた。

いけのうちよしのぶ

五ヶ国条約・1858 = 伊予・松山生まれ。松山藩士池内莊四郎政忠の三男。俳人の高浜虚子は実弟。

**桜田門外変**・1860 = 2歳 :

松山は喜多流の能と下掛り宝生流の謡が盛んな土地で、父も母方の祖父高浜雄蔵も謡に堪能で、

**大政奉還**・1867 = 9歳 :

**明治維新**・1868 = 10歳 :

戊辰戦争終・1869 = 11歳 : 能の子方をつとめる。

**明治6年政変** 1873 = 15歳 :

三つの内乱・1876 = 18歳 :

**西南戦争**・1877 = 19歳 : 愛媛県立師範学校を卒業後、教職につくが、

**明治14年政変** 1881 = 23歳 :

内閣発足・1885 = 27歳 :

養蚕事業をおこし、

**帝国憲法発布** 1889 = 31歳 :

**日清戦争始**・1894 = 36歳 :

以後、愛媛新報主筆、市会議員、郡会議員・同議長、伊予鉄道支配人を歴任するうち、

衰微した能楽の前途を憂い、

教科書疑獄・1902 = 44歳 : \*一切をなげうって上京、能楽館を設立し、能楽倶楽部を置いて楽師の養成に着手した。この年、はじめての全国規模の能楽雑誌「能楽」を創刊、世論を喚起し、啓発・研究を推進する。

**日比谷公園**・1903 = 45歳 :

**日露戦争始**・1904 = 46歳 :

**日露戦争終**・1905 = 47歳 :

平日の夜能の開催も池内の独創。はじめは田舎出の一平民がと白眼視されたが、大志と熱誠をもって、楽師の養成・能楽の普及と維持発展に力をつくした。

**韓国反日暴動** 1907 = 49歳 : 能楽倶楽部は能楽会と合併、

**アライ** 創刊・1908 = 50歳 : 理事に就任。確かな着眼と実行力で次第に能界の中心となる。

**伊藤博文暗殺** 1909 = 51歳 : 吉田東伍「世阿弥十六部集」の公刊など能楽研究にも大きく寄与した。

**明治天皇没**・1912 = 54歳 : 池内の説がいられて東京音楽学校に能楽唯子科が設置され、囑託、後に教授として後継者の育成に尽力した。同年「能楽」の発行を椀屋書店にゆずった。

大暴落・1920 = 62歳 : \*能楽協会の設立を提言し、苦勞を重ねながら設立にこぎつけるなど、

**原敬首相暗殺** 1921 = 63歳 :

能楽の振興に半生を捧げ「池内の伯父さん」と敬慕されたが、直情径行のためか時に誤解を生み、旧体質の壁も厚く、苦闘の連続であった。

治安維持法・1925 = 67歳 : 翌年にかけての\*主著「能楽盛衰記」2巻は不朽の名著。

金融恐慌・1927 = 69歳 :

海軍軍縮条約 1930 = 72歳 :

**満州事変**・1931 = 73歳 :

帝人疑獄事件 1934 = 76歳 : \_没した。